



次にローラーを壁紙のつなぎ目部分に当てて、コロコロと転がしていきます。



これでつなぎ目は完成です！  
3枚目も同じように作業していきます。

## 仕上げはジョイントコークで！

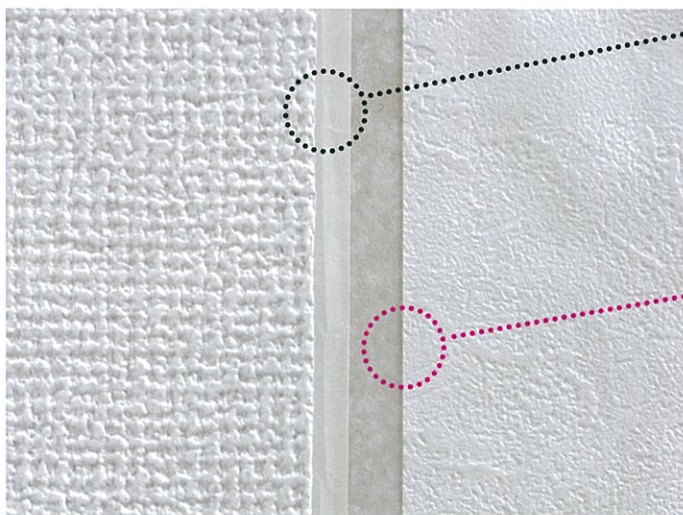


枠周り、壁紙の破れ、つなぎ目の部分のはがれ止め(重ね切りの部分にボンドとして使用)など、あらゆる部分の強い味方になってくれます。

店主も職人になりたての頃は、恥ずかしながらジョイントコークは大親友だったようです(^v^)

# 5

## 【ピタハル】エコタイプの貼り方



### 生のり付き壁紙【ピタハル】

壁紙の両サイドには、通常天地の目印や柄合わせの目印が記されている『ミミ』と呼ばれる部分があります。貼り替えのとき、つなぎ目となるこの『ミミ』部分をカットする『重ね切り』という作業をしていきます。

### 【ピタハル】エコタイプ

エコタイプは壁紙の『ミミ』をあらかじめカットしてお届けするので重ね切りの必要がありません！  
重ね切りの際に出る裁断ゴミも出ないので、環境にもやさしい商品です。



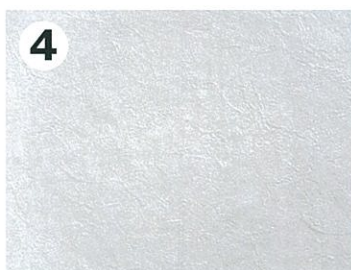
3ページと同じ手順で1枚目の壁紙を貼ります。



2枚目は1枚目の端に平行になるように合わせて、2、3mmすかした状態で仮貼ります。



ローラーを使って、1枚目と2枚目のつなぎ目をしっかり貼ります。  
ジョイント部分が仕上がった後に空気を抜きます。  
※壁紙の真ん中から上、真ん中から下に向かって仕上げます。



なんとこれだけで完成！  
エコタイプは重ね切りの必要がないので、手間もかからずとてもきれいに仕上がります。